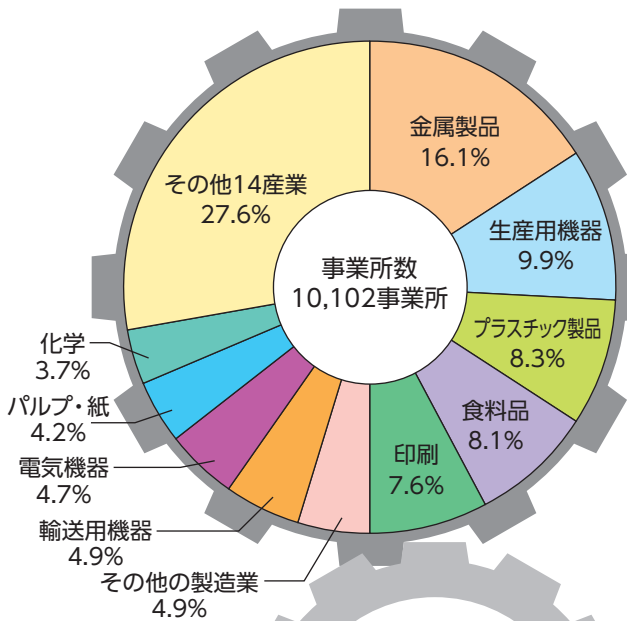
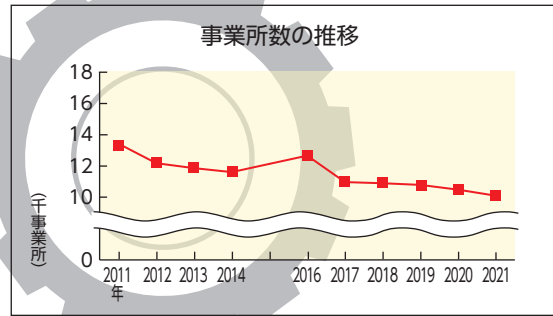


# 5 工業

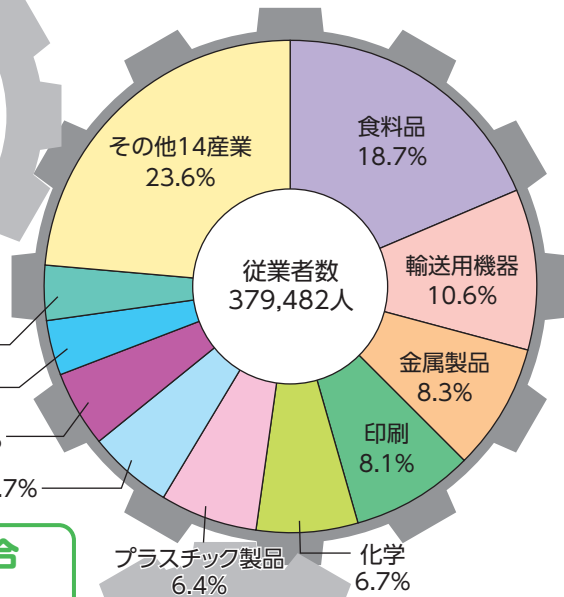
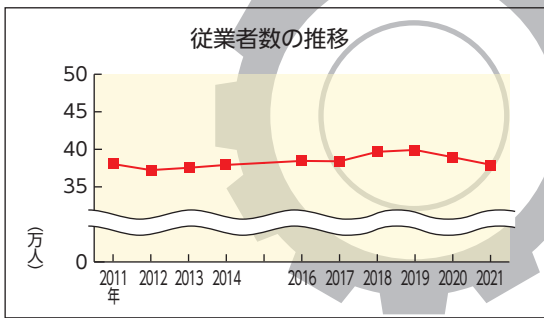
## ① 産業別の事業所数の割合 (2021年6月1日現在)



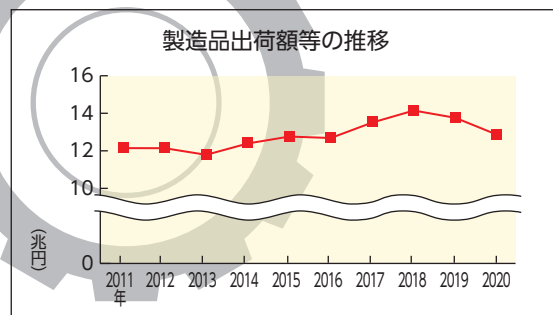
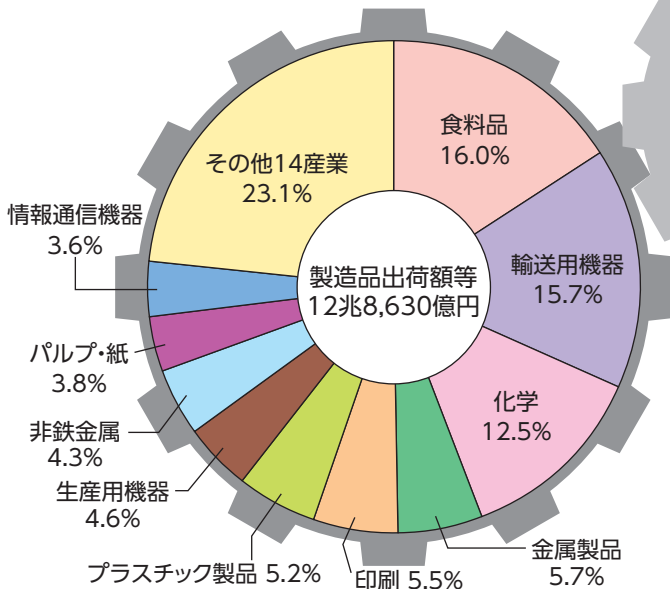
2020年1年間の製造品出荷額等は12兆8,630億円で、「食料品」、「輸送用機器」、「化学」の上位3業種で全体の44.2%を占めています。事業所数は全国3位、従業者数は全国4位、製造品出荷額等は全国6位でした。



## ② 産業別の従業者数の割合 (2021年6月1日現在)

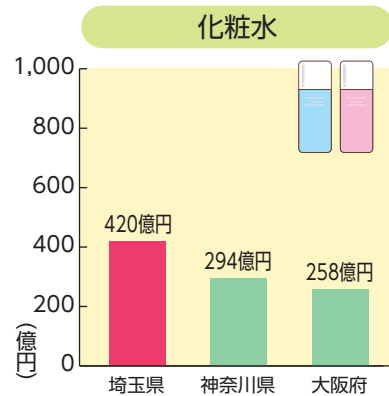
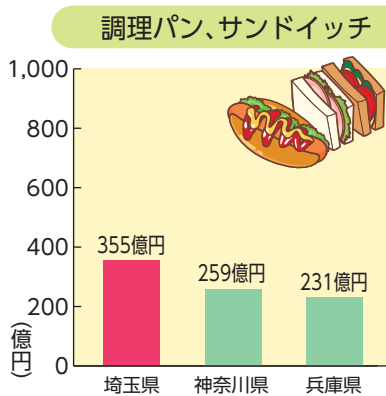
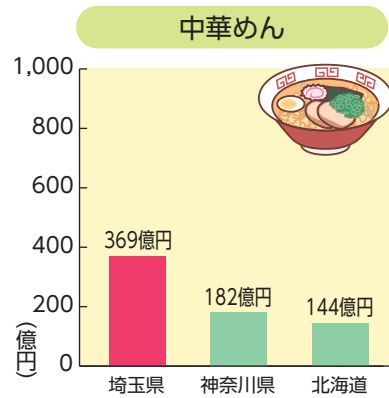
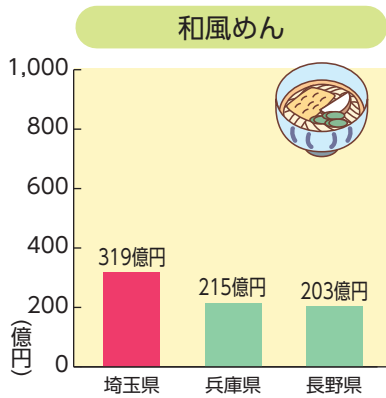
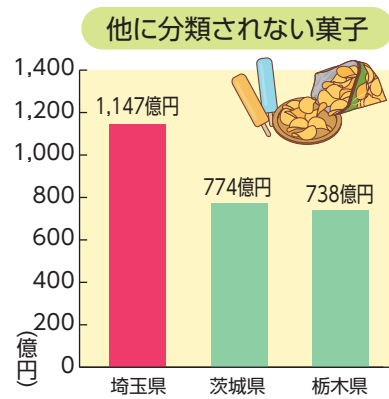
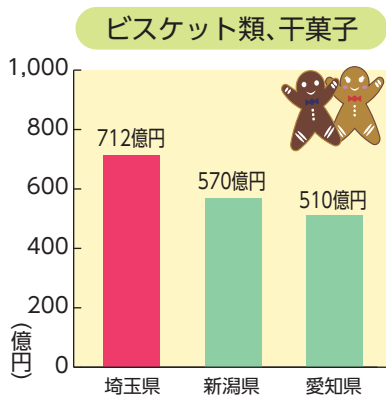
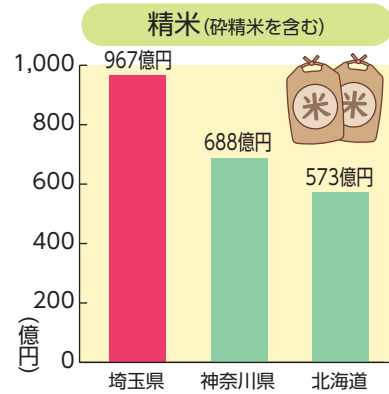
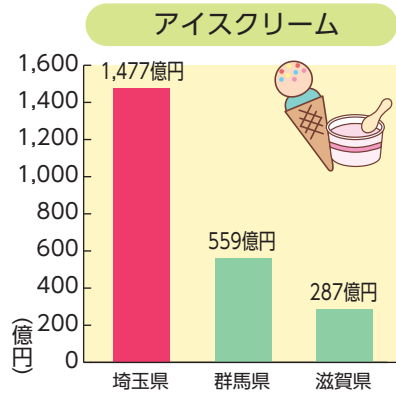


## ③ 産業別の製造品出荷額等の割合 (2020年)



注) 1 従業者4人以上の事業所についての集計である。  
 2 2015年の製造品出荷額等は、個人経営調査票による調査分を含まない。  
 3 事業所数と従業者数は、2011年は2012年2月1日現在、2016年から2021年は6月1日現在、その他の年次は12月31日現在である。  
 資料：県統計課「令和3年経済センサス活動調査 調査結果」

#### ④ 主な製造品の出荷額(全国で1位のもの) (2020年)

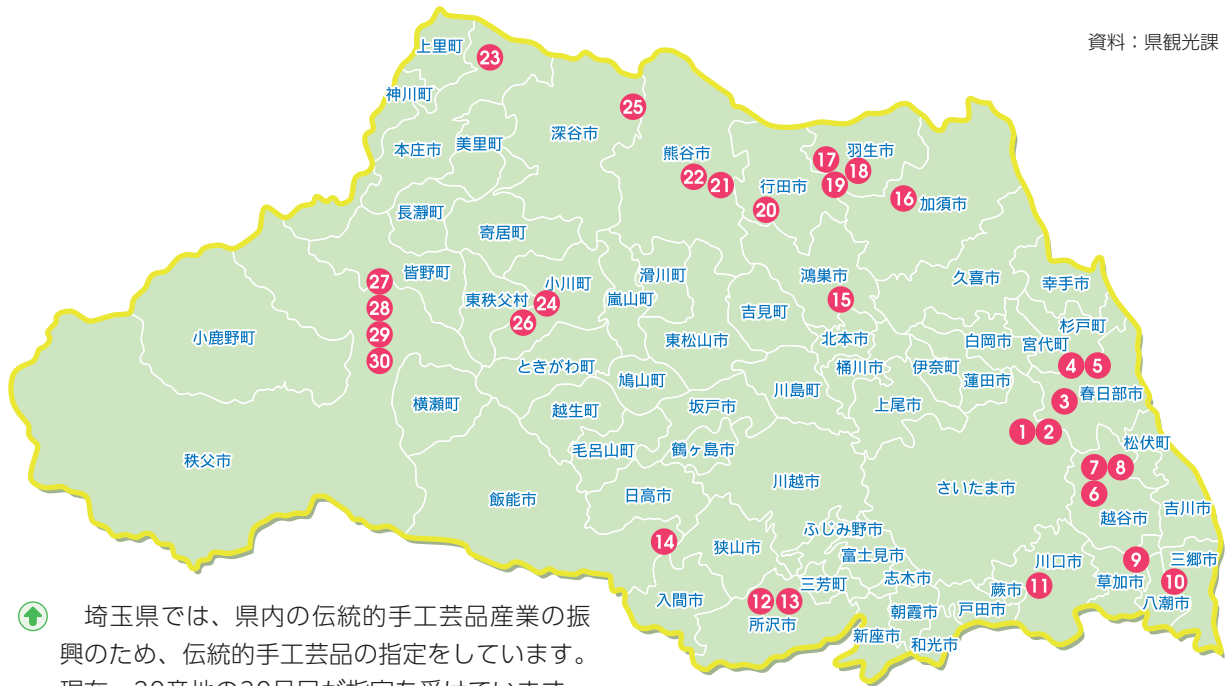


資料：経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

↑ このほか、「鏡縁・額縁」(24億円)、「段ボール箱」(1,218億円)、「乳液」(243億円)、「角底紙袋」(157億円)、「双眼鏡」(26億円)、「特殊車(スポーツ、実用車を含む)」(210億円)、「節句人形、ひな人形」(35億円)、「テニス・卓球・バドミントン用具」(120億円)などが全国第1位です。

## ⑤ 伝統的手工芸品

資料：県観光課



埼玉県では、県内の伝統的手工芸品産業の振興のため、伝統的手工芸品の指定をしています。現在、20産地の30品目が指定を受けています。

	<b>1 岩槻人形</b>		<b>2 江戸木目込人形</b>		<b>3 春日部桐箆筒</b>
	<b>4 春日部桐箱</b>		<b>5 春日部押絵羽子板</b>		<b>6 越谷ひな人形</b>
	<b>7 越谷甲冑</b>		<b>8 越谷張子だるま</b>		<b>9 本染ゆかた(注染)</b>
	<b>10 本染ゆかた(長板中型)</b>		<b>11 竹釣竿</b>		<b>12 所沢人形(雛人形)</b>
	<b>13 所沢人形(押絵羽子板)</b>		<b>14 飯能大島紬</b>		<b>15 鴻巣びな</b>
	<b>16 手がき鯉のぼり</b>		<b>17 武州正藍染(武州唐棧)</b>		<b>18 武州正藍染(武州型染)</b>
	<b>19 武州正藍染(武州紺織)</b>		<b>20 行田足袋</b>		<b>21 熊谷染(友禪)</b>
	<b>22 熊谷染(小紋)</b>		<b>23 本庄織物(本庄緋)</b>		<b>24 鬼瓦</b>
	<b>25 武州磨き本瓦</b>		<b>26 小川和紙(細川紙)※</b>		<b>27 秩父銘仙</b>
	<b>28 秩父ほぐし捺染(着尺)</b>		<b>29 秩父ほぐし捺染(夜具地)</b>		<b>30 秩父ほぐし捺染(座布団地)</b>

※細川紙 小川町・東秩父村周辺で古くから作られてきた小川和紙は1200年以上の歴史があるといわれています。中でも細川紙は国内産のコウゾ(クワ科の植物)を原料とし伝統的な製紙用具で作られています。「石州半紙」(島根県)、「本美濃紙」(岐阜県)とともに「和紙：日本の手漉(てすき)和紙技術」としてユネスコ(国連教育科学文化機関)無形文化遺産になりました。